

# ウォークアブルな駅周辺の実現に向けた 福山駅前広場に関するアンケート調査結果

## 速報(概要)

令和3年2月

福山市 建設局 福山駅前再生推進室

# 【目次】

1. 調査概要	1
1-1.調査の背景・目的	
1-2.調査の方法	
1-3.回収結果	
1-4.回答者の属性	
2. 現状分析	5
2-1.駅前広場の利用状況	
2-2.駅前広場の交通空間の評価	
2-3.駅前広場の環境空間の評価	
3. 将来意向分析	21
3-1.魅力的に感じる駅前のイメージ	
3-2.「居心地が良く歩いて楽しい」と感じる空間のイメージ	
3-3.備後圏域の玄関口としてふさわしいと思う駅周辺とはどんな場所か	
3-4.将来の駅前広場に必要だと思うこと	
4. その他の分析	25
4-1.「福山駅前再生ビジョン」や「福山駅周辺デザイン計画」の認知度	
4-2.駅前再生の取組への関心度	
4-3.この3～4年間での福山駅前の変化に対する評価	

# 1 調査概要

## 1-1.調査の背景・目的

・本市では、2020年3月に策定した福山駅周辺デザイン計画に基づき、駅周辺をウォーカブルな空間へと転換することをめざしている。駅周辺をウォーカブルな空間へと転換するにあたっては、ウォーカブルエリアの中心にあり、本市の交通結節機能を担う福山駅前広場の現在の機能の検証と今後の人を中心にした広場空間のあり方の検討が必要である。このようなことから、本アンケートは、駅前広場に対する市民の意識とニーズを把握することを目的として実施した。

## 1-2.調査の方法

### (1)調査対象

- ・2020年11月時点で福山市に住民登録されている満16歳以上の方から、男女別・年代別に無作為抽出した**4,000人**を対象とした。

### (2)調査方法

- ・郵送による配布・回収

### (3)調査期間

- ・2020年12月25日(金)～2021年1月8日(金)

# 1 調査概要

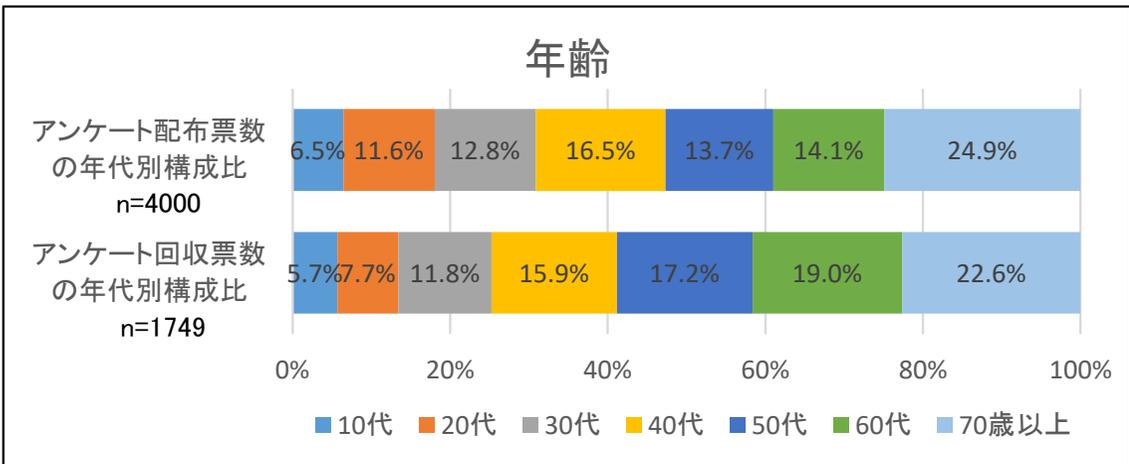
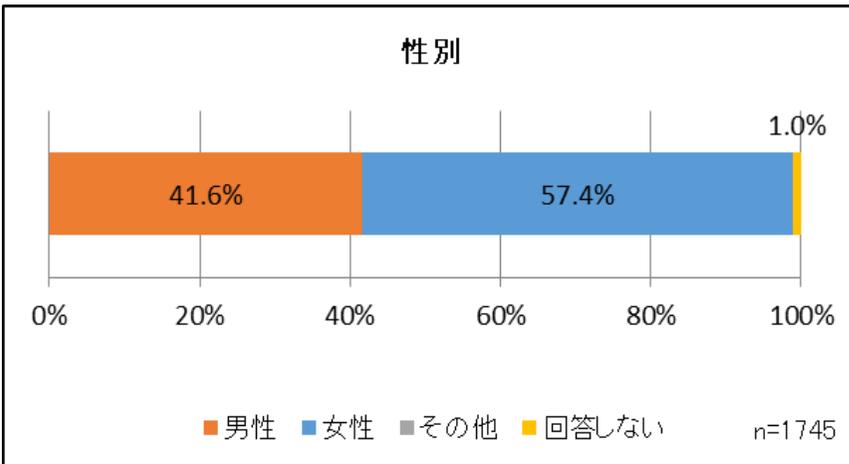
## 1-3.回収結果

・回収率45.5% (回収数1,821票 / 配布数4,000票) (2021年1月14日時点)

## 1-4.回答者の属性

### (1)性別・年齢

・回答者の男女別構成比は、約4:6で若干女性が多い。

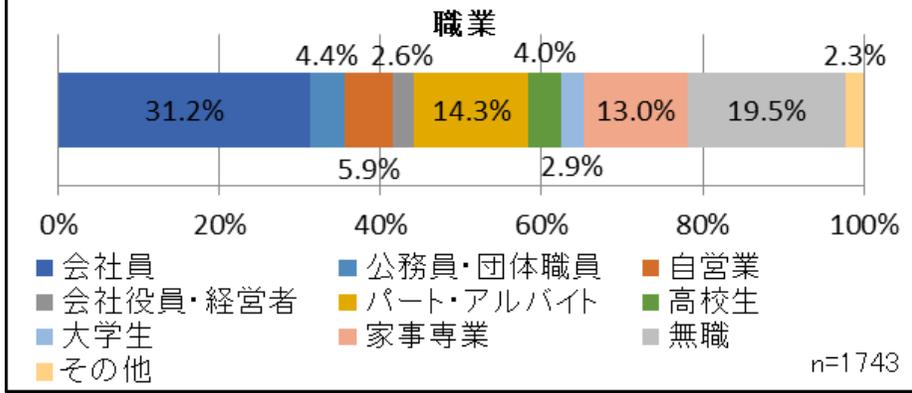


# 1 調査概要

## 1-4.回答者の属性

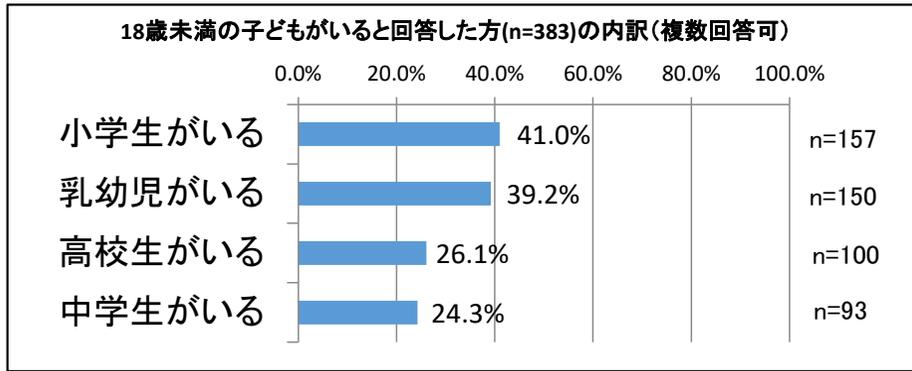
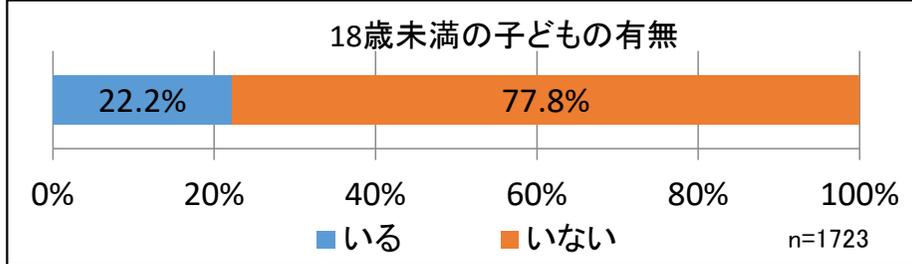
### (2) 職業

- 回答者の約31%が「会社員」, 約20%が「無職」, 約14%が「パート・アルバイト」と回答した。



### (3) 子供の有無

- 回答者の約22%が「18歳未満の子供がいる」と回答した。
- その内, 約39%が「乳幼児がいる」と回答した。



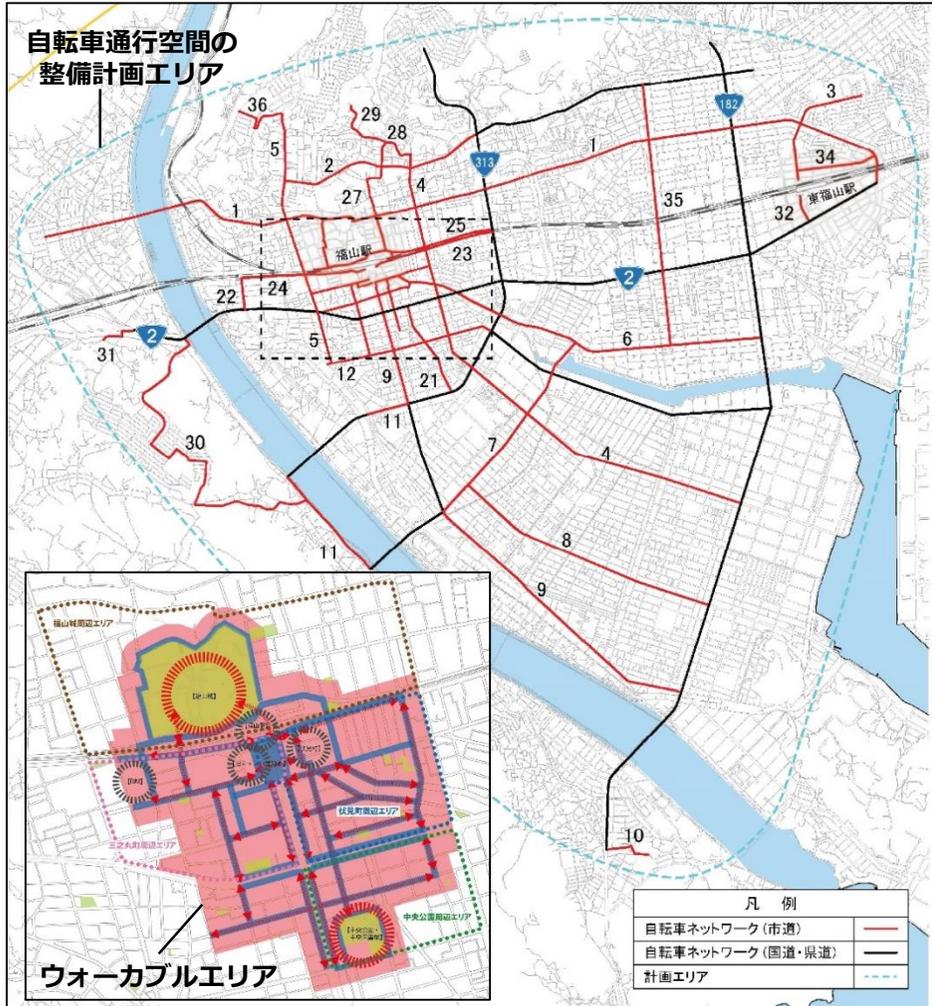
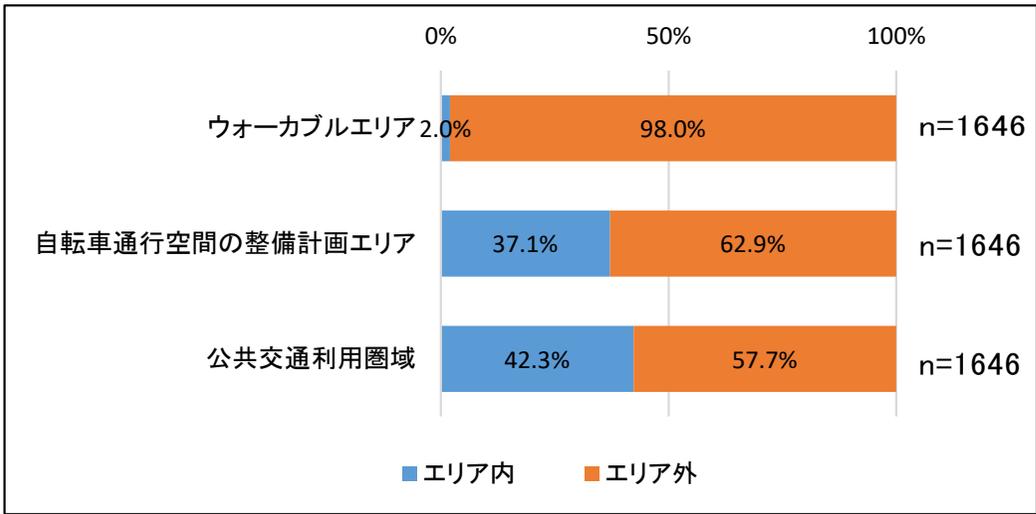
# 1 調査概要

## 1-4.回答者の属性

### (4) 居住地

- 回答者の約2%が福山駅周辺デザイン計画で定める「ウォークブルエリア」に該当する町の居住者, 約37%が福山市道路総合計画で定める「自転車通行空間の整備計画エリア」に該当する町の居住者, 約42%が公共交通利用圏域(鉄道駅1km)に該当する町の居住者だった。

エリア種別/居住地割合



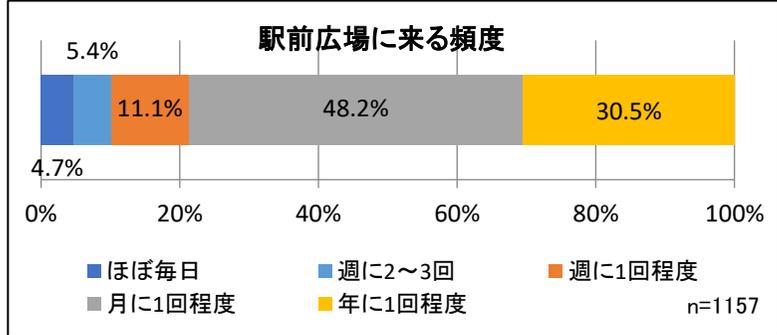
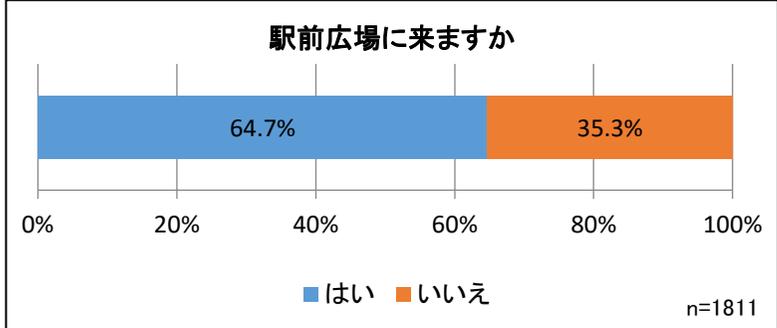
◆ウォークブルエリア及び自転車通行空間の整備計画エリア

# 2 現状分析

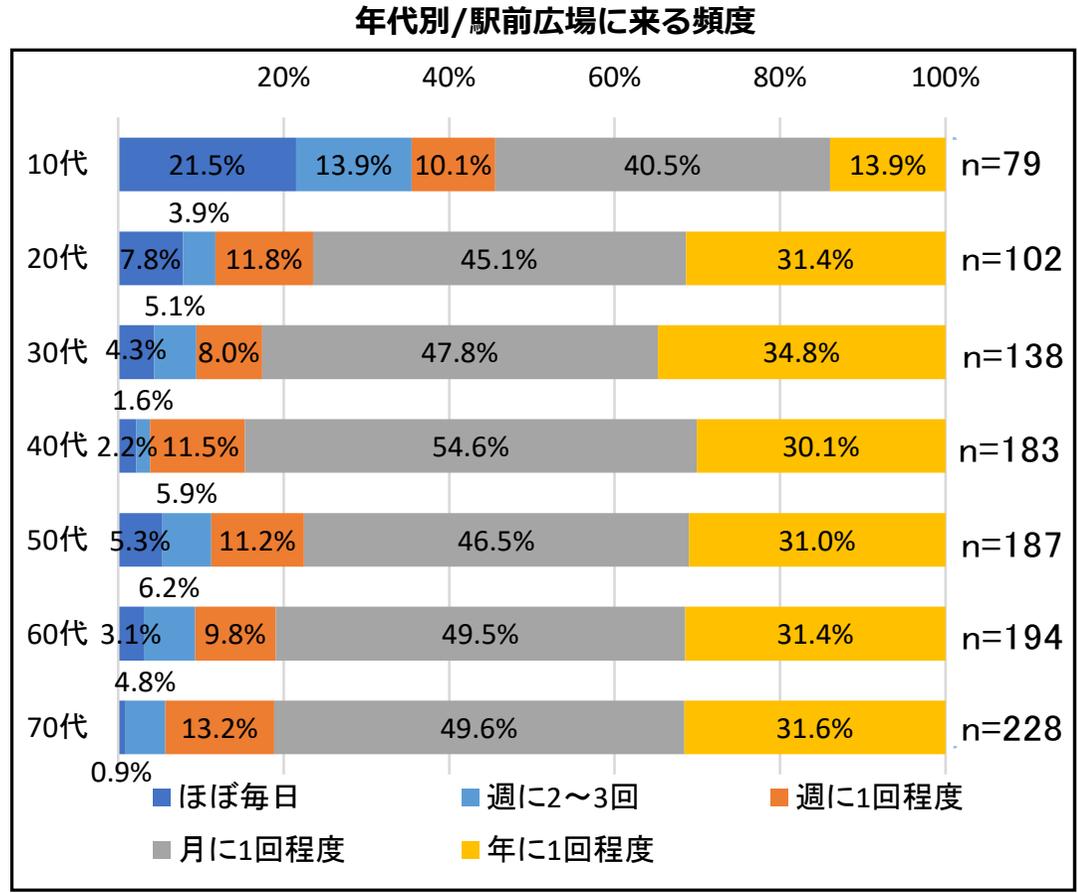
## 2-1. 駅前広場の利用状況

### (1) 駅前広場に来る頻度

- 回答者の約**65%**が「年に1回程度以上、駅前広場に来ている」と回答した。
- その内、約**48%**が「月に1回程度」、約**31%**が「年に1回程度」来ていると回答した。



• 10代の約**22%**が「ほぼ毎日」、約**14%**が「週に2~3回」と回答した。

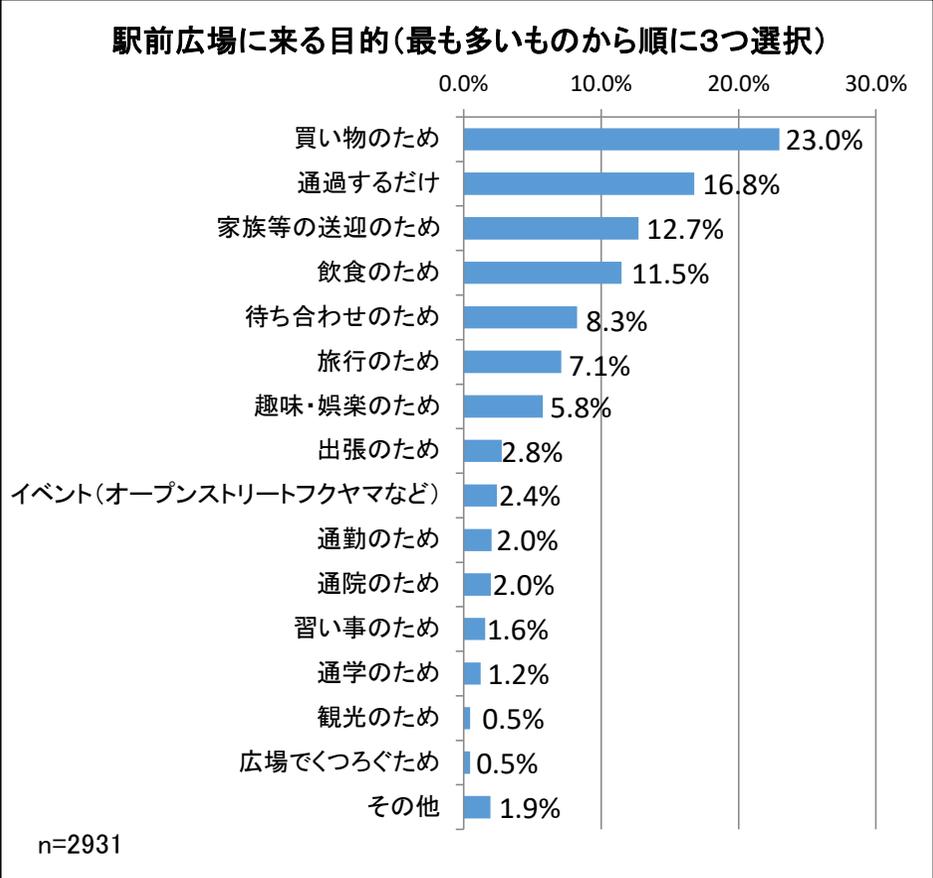


# 2 現状分析

## 2-1.駅前広場の利用状況

### (2) 駅前広場に来る目的

・回答の約**23%**が「買い物のため」、約**17%**が「通過するだけ」、約**13%**が「家族等の送迎のため」、約**12%**が「飲食のため」と回答した。

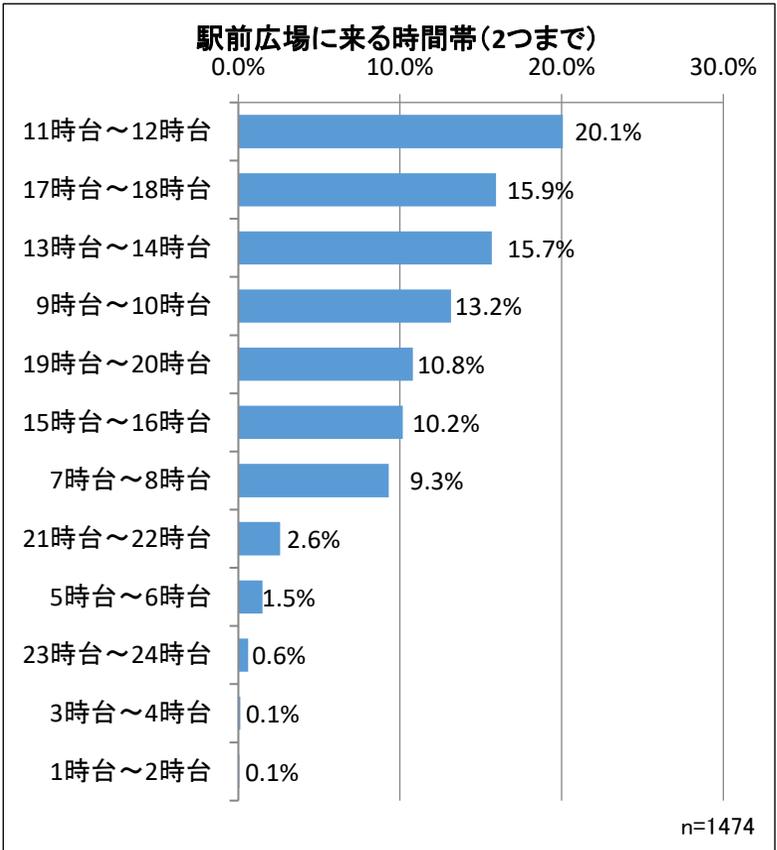


# 2 現状分析

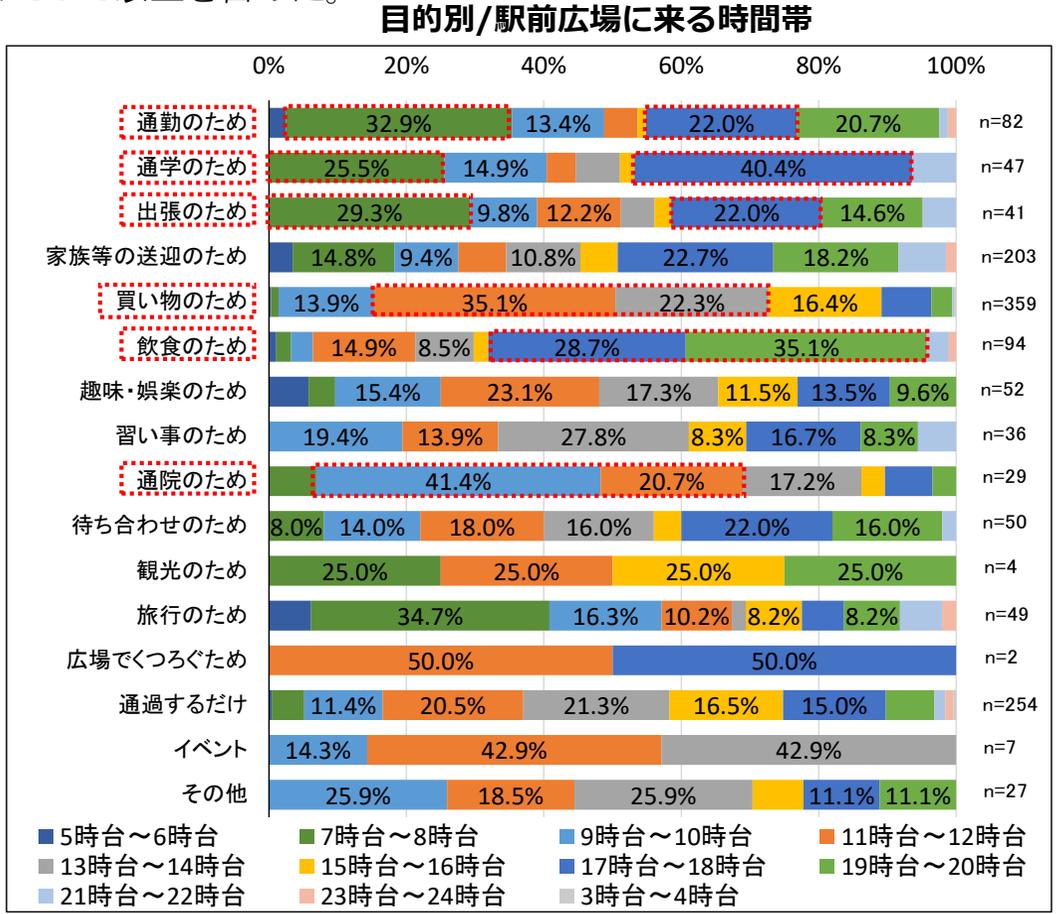
## 2-1. 駅前広場の利用状況

### (3) 駅前広場に来る時間帯

・回答の約20%が「11～12時台」、約16%が「17～18時台」、約16%が「13～14時台」と回答した。



- ・目的別にみると、「通勤, 通学, 出張」は「7～8時台」と「17～18時台」の合計が50%以上を占めた。
- ・「買物」は「11～14時台」, 「飲食」は「17～20時台」, 「通院」は「9～12時台」が50%以上を占めた。

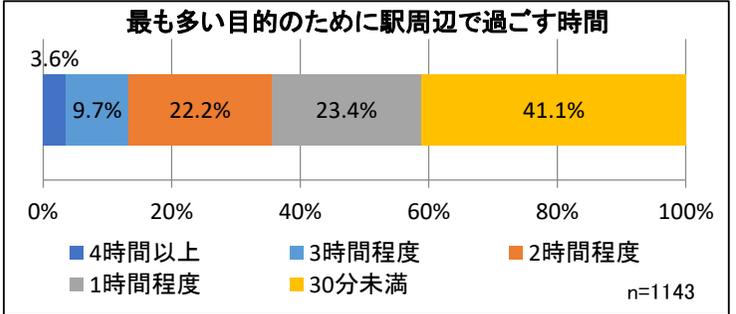


# 2 現状分析

## 2-1. 駅前広場の利用状況

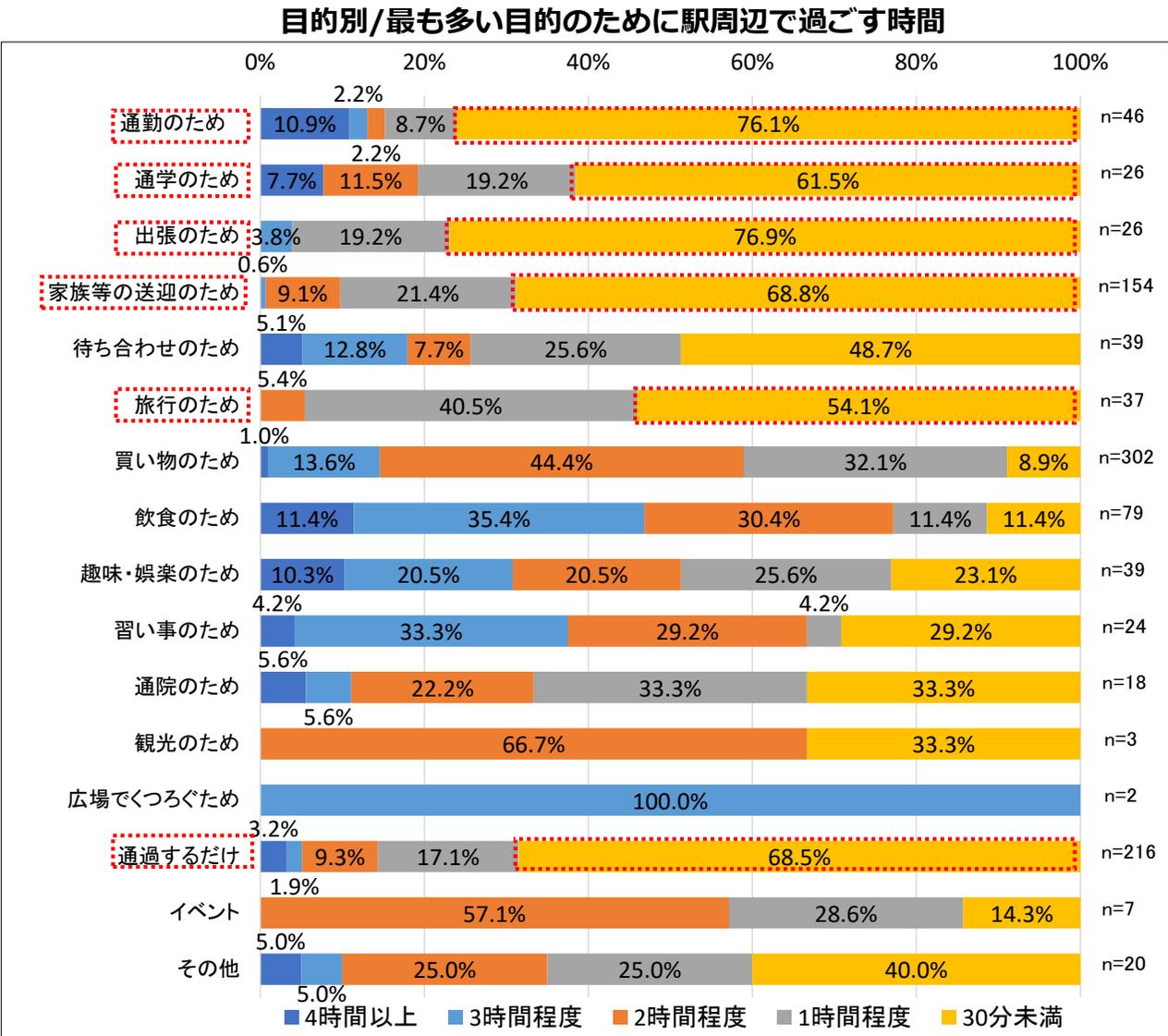
### (4) 最も多い目的のために 駅前周辺で過ごす時間

・回答者の約41%が「30分未満」、約23%が「1時間程度」、約22%が「2時間程度」と回答した。



・目的別にみると、「通勤、通学、出張、家族等の送迎、旅行、通過」と回答した人の約50%以上が「30分未満」と回答した。

※駅前周辺とは、福山城周辺エリア及び伏見町周辺エリア、三之丸町周辺エリア、中央公園周辺エリアの範囲内のこと

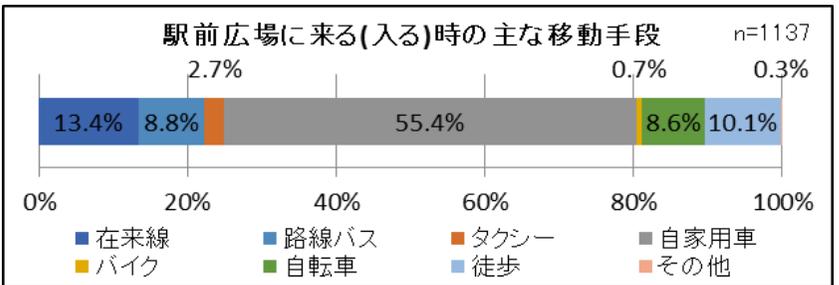


# 2 現状分析

## 2-1. 駅前広場の利用状況

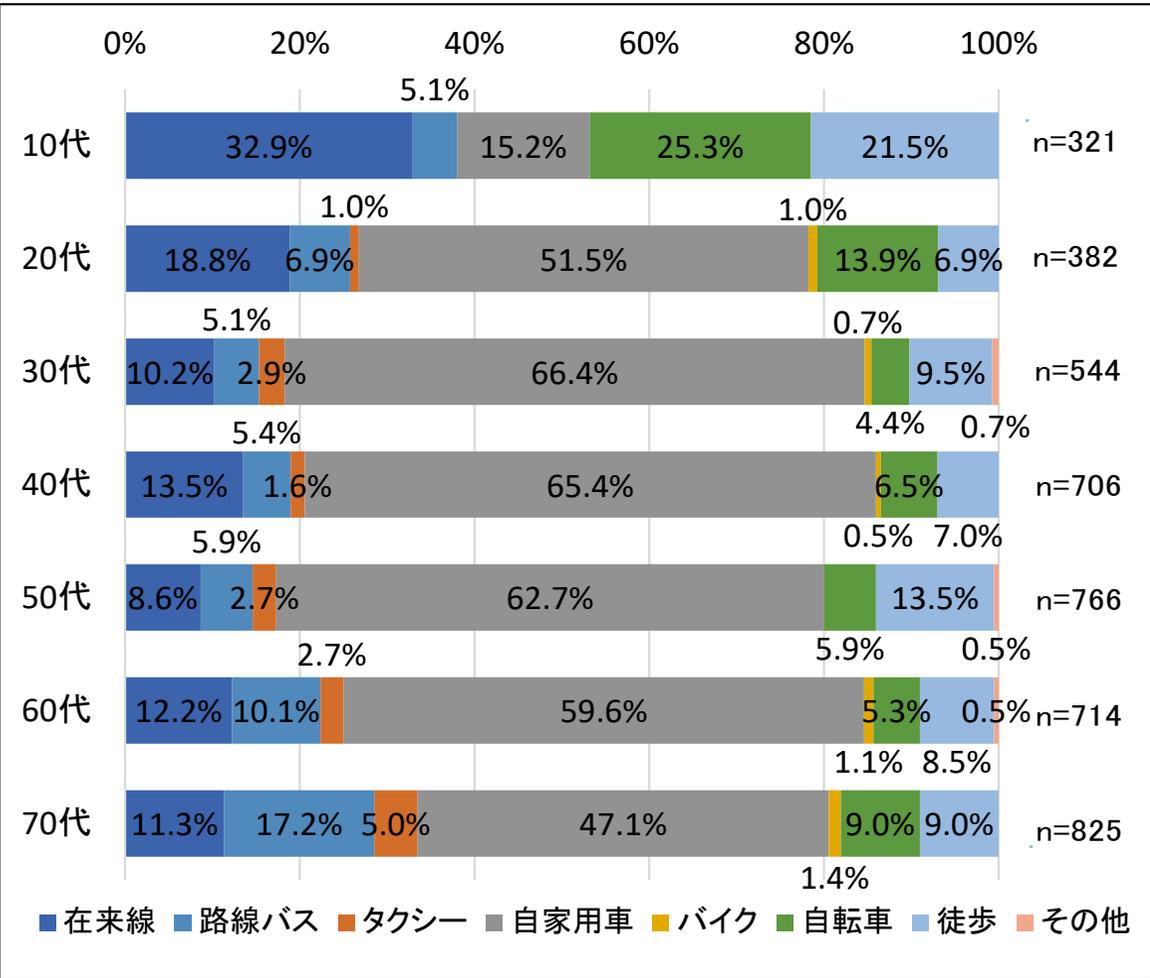
### (5) 駅前広場に来る(入る)時の主な移動手段

- ・回答者の約55%が「自家用車」, 約25%が「公共交通(在来線・路線バス・タクシー)」, 約19%が「徒歩・自転車」と回答した。



- ・年代別にみると, 20~60代の約50%以上が「自家用車」と回答した。
- ・70代以上の約34%が「公共交通(在来線, 路線バス, タクシー)」と回答した。
- ・10代の約38%が「公共交通(在来線, 路線バス)」, 約47%が「徒歩, 自転車」と回答した。

年代別/駅前広場に来る(入る)時の主な移動手段

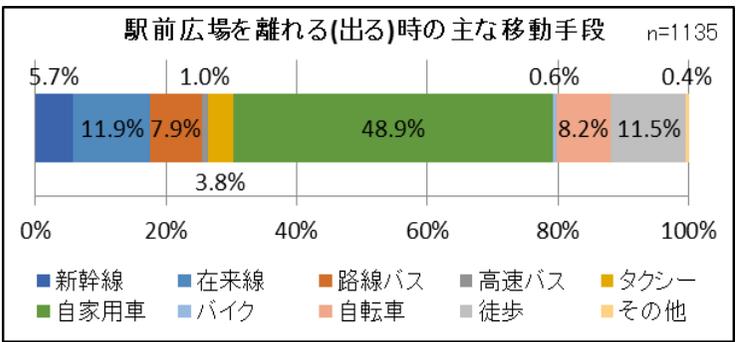


# 2 現状分析

## 2-1. 駅前広場の利用状況

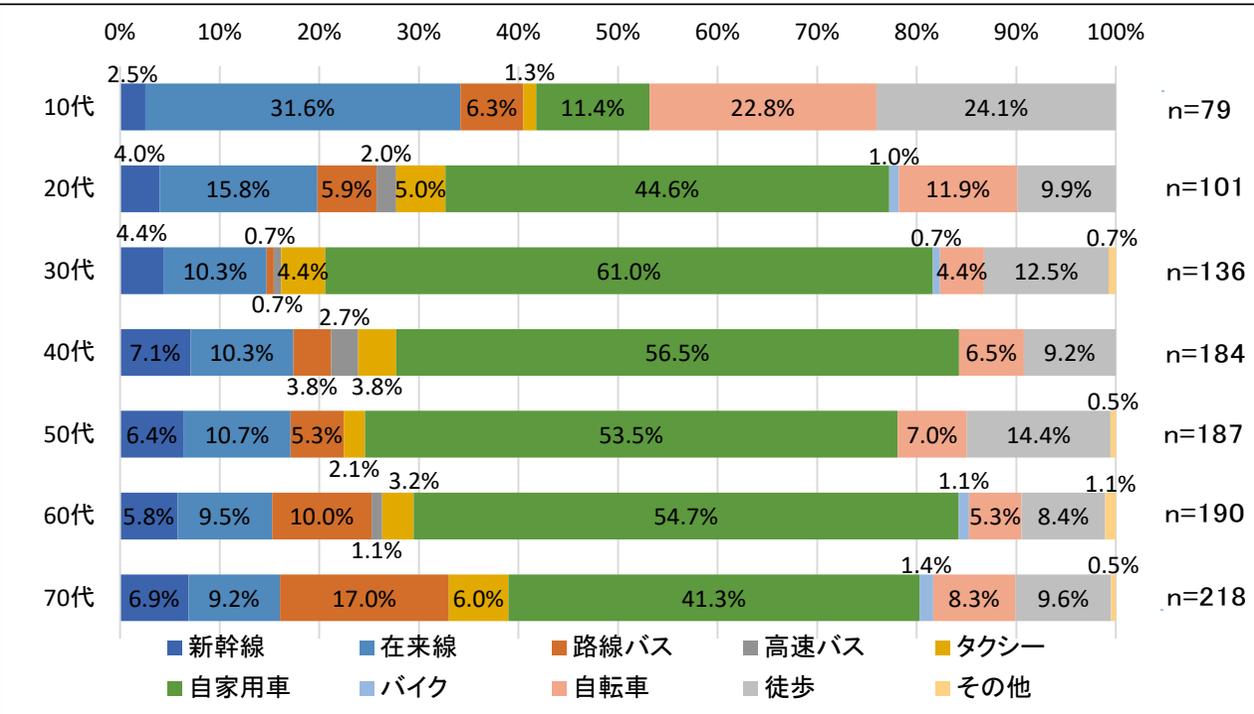
### (6) 駅前広場を離れる(出る)時の主な移動手段

- ・回答者の約49%が「自家用車」、約30%が「公共交通(新幹線・在来線・バス・タクシー)」, 約20%が「徒歩・自転車」と回答した。



- ・年代別にみると、30～60代の約50%以上が「自家用車」と回答した。
- ・70代の約39%が「公共交通(新幹線・在来線・バス・タクシー)」と回答した。
- ・10代の約42%が「公共交通(新幹線・在来線・バス・タクシー)」, 約47%が「徒歩・自転車」と回答した。

年代別/駅前広場を離れる(出る)時の主な移動手段

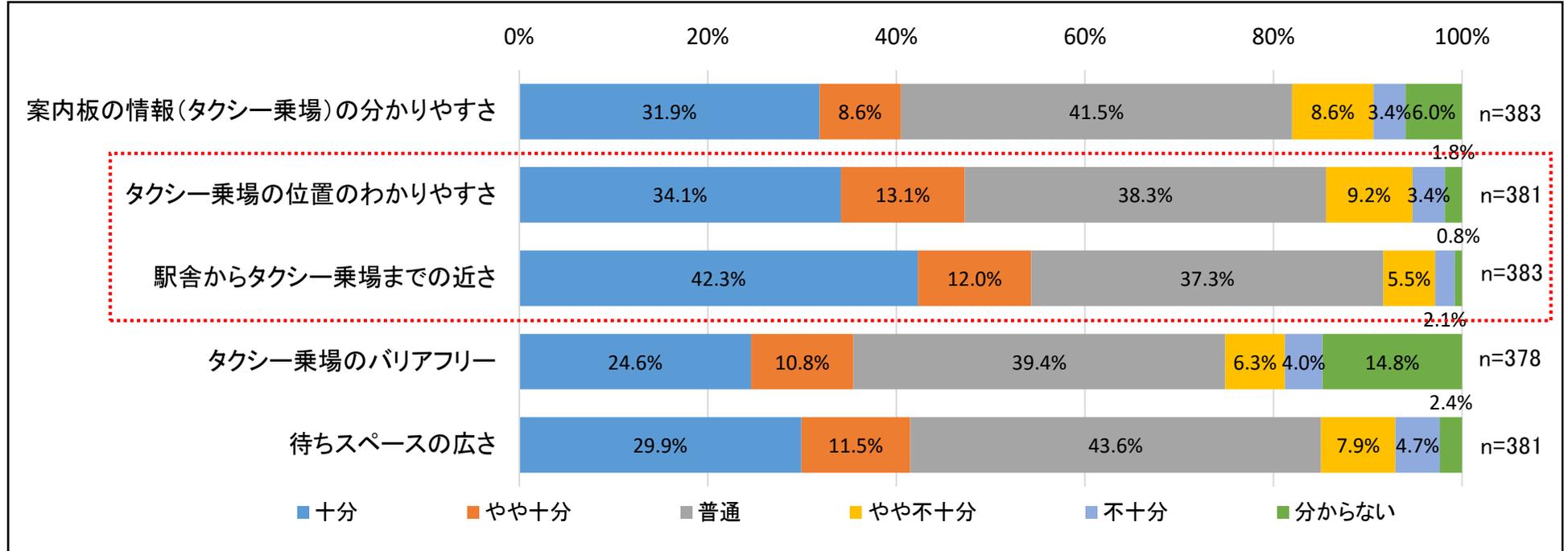


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (1) タクシー乗場の評価

- 回答者の約**36%**が「タクシー乗場を年1回以上利用している」と回答した。
- 「タクシー乗場の位置の分かりやすさ」に関して、回答の約**47%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**13%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「駅舎からタクシー乗場までの近さ」に関して、回答の約**54%**が「十分」、「やや十分」とだったのに対して、約**8%**が「不十分」、「やや不十分」だった。

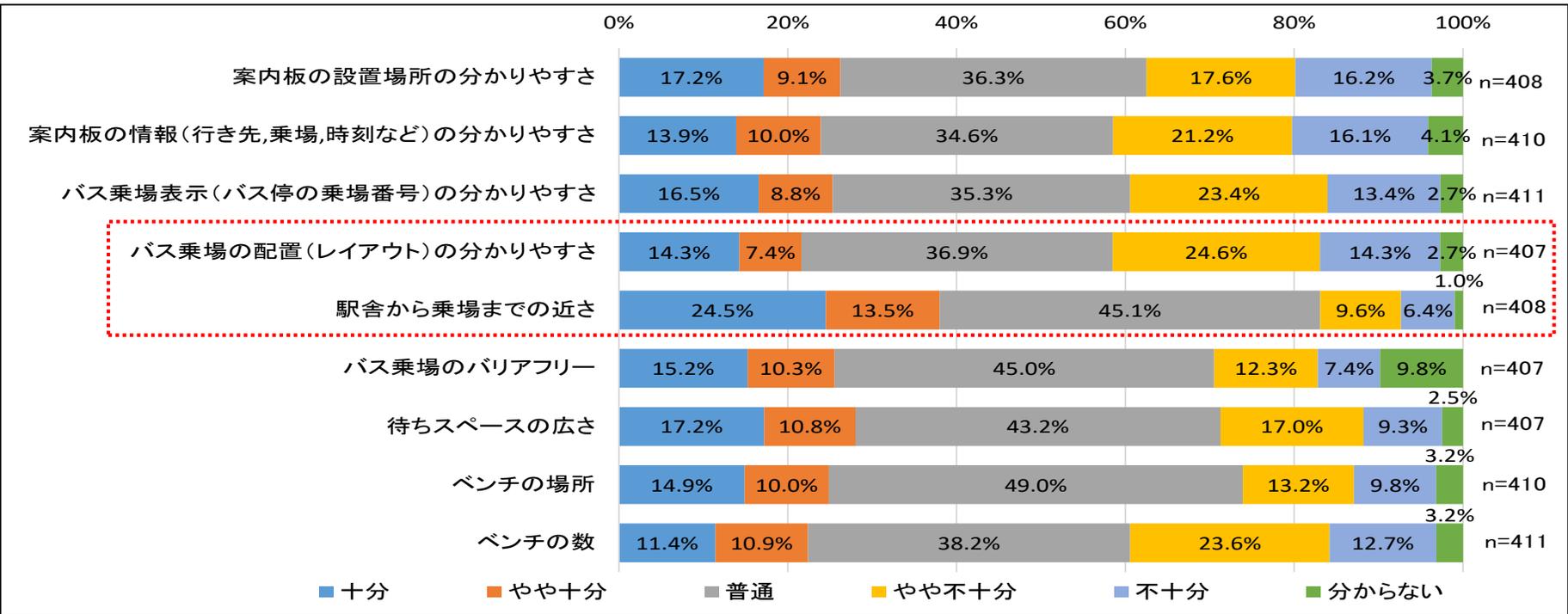


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (2) 路線バスの乗場の評価

- ・回答者の約**38%**が「路線バスの乗場を年1回以上利用している」と回答した。
- ・「バス乗場の配置(レイアウト)の分かりやすさ」に関して、回答の約**22%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**39%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- ・「駅舎から乗場までの近さ」に関して、回答の約**38%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**16%**が「不十分」、「やや不十分」だった。

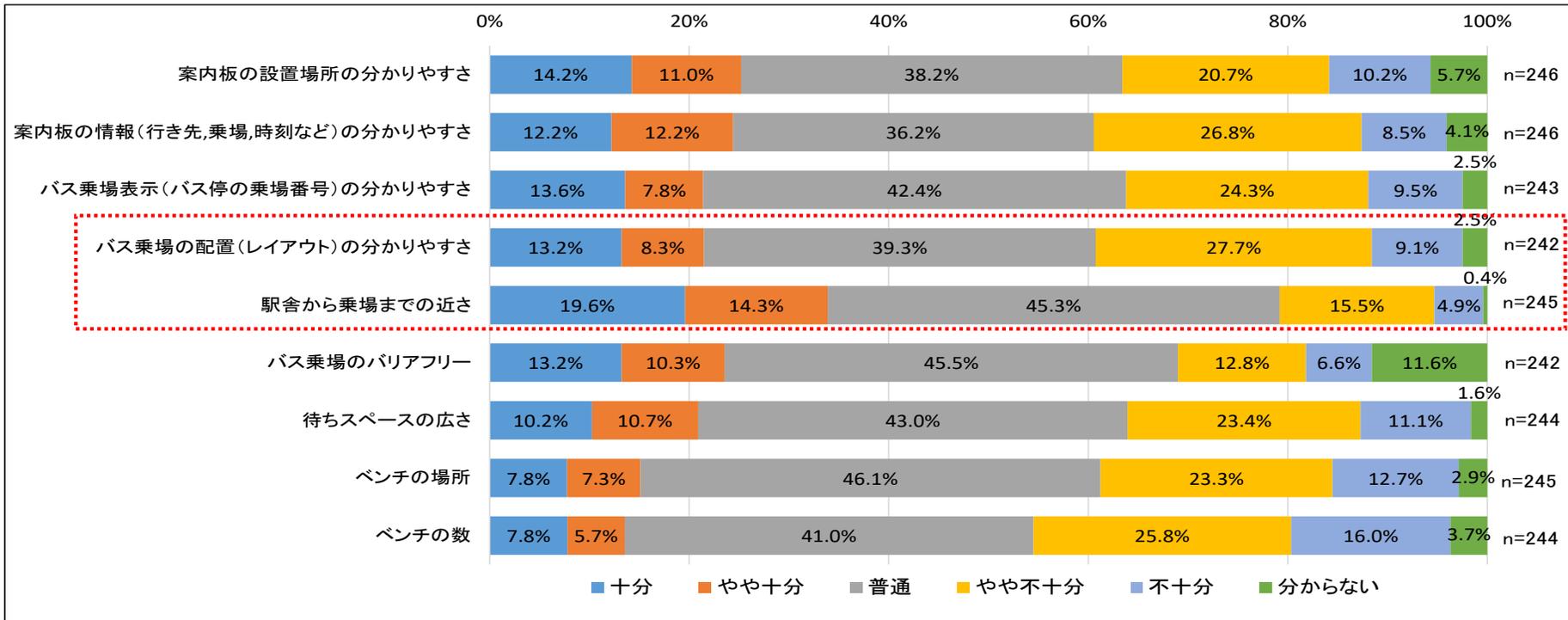


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (3) 高速バスの乗場の評価

- 回答者の約**23%**が「高速バスの乗場を年1回以上利用している」と回答した。
- 「バス乗場の配置(レイアウト)の分かりやすさ」に関して、回答の約**22%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**37%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「駅舎から乗場までの近さ」に関して、回答の約**34%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**20%**が「不十分」、「やや不十分」だった。

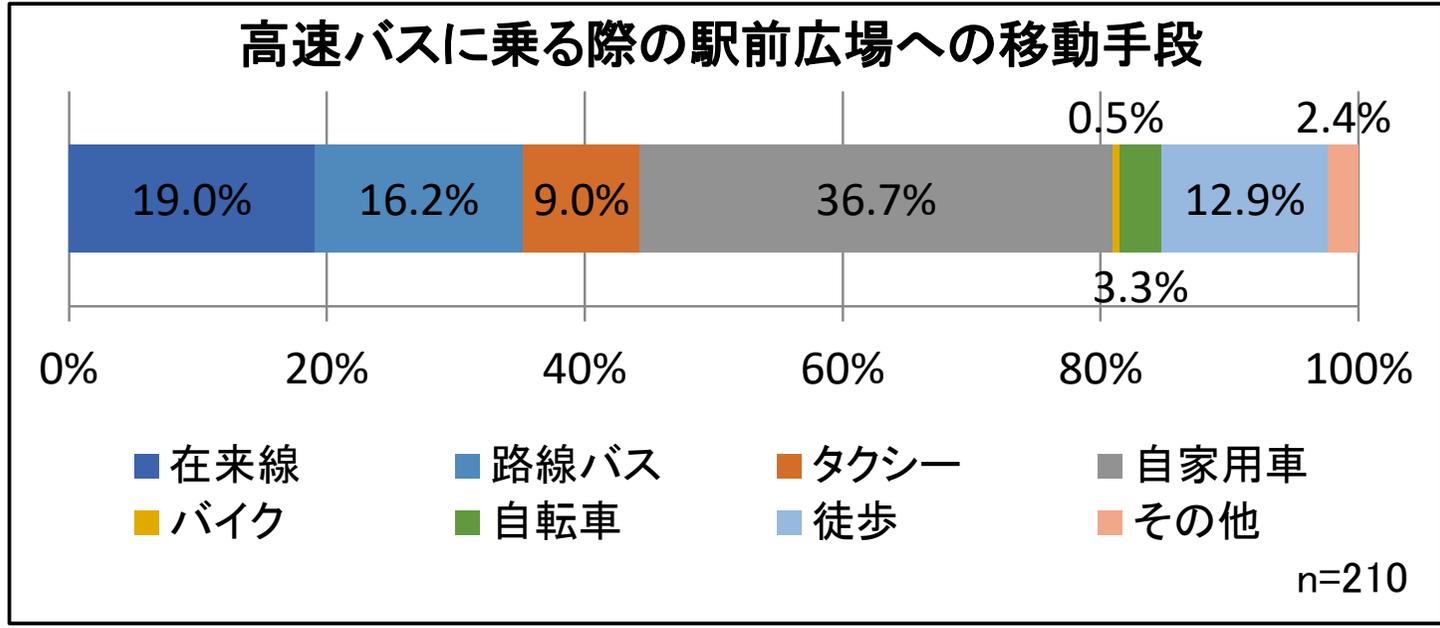


## 2 現状分析

### 2-2.駅前広場の交通空間の評価

#### 【高速バスに乗る際の駅前広場への移動手段】

・回答の約37%が「自家用車」、約19%が「在来線」、約16%が「路線バス」だった。

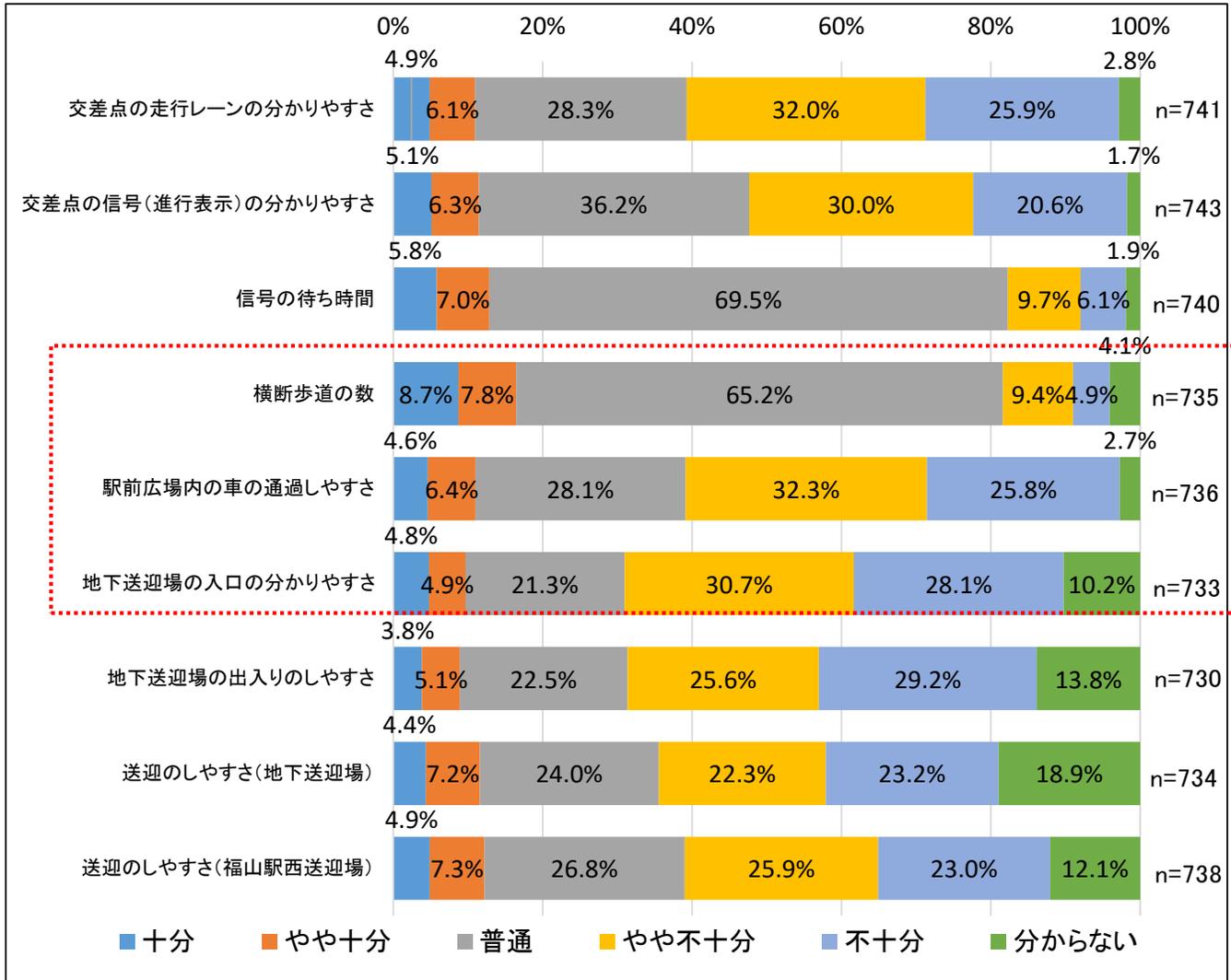


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (4) 車での利用の評価

- 回答者の約**67%**が「車で駅前広場を年1回以上利用している」と回答した。
- 「横断歩道の数」に関して、回答の約**17%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**14%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「駅前広場内の車の通過しやすさ」に関して、回答の約**11%**が「十分」、「やや十分」とだったのに対して、約**58%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「地下送迎場の入口の分かりやすさ」に関して、回答の約**10%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**59%**が「不十分」、「やや不十分」だった。

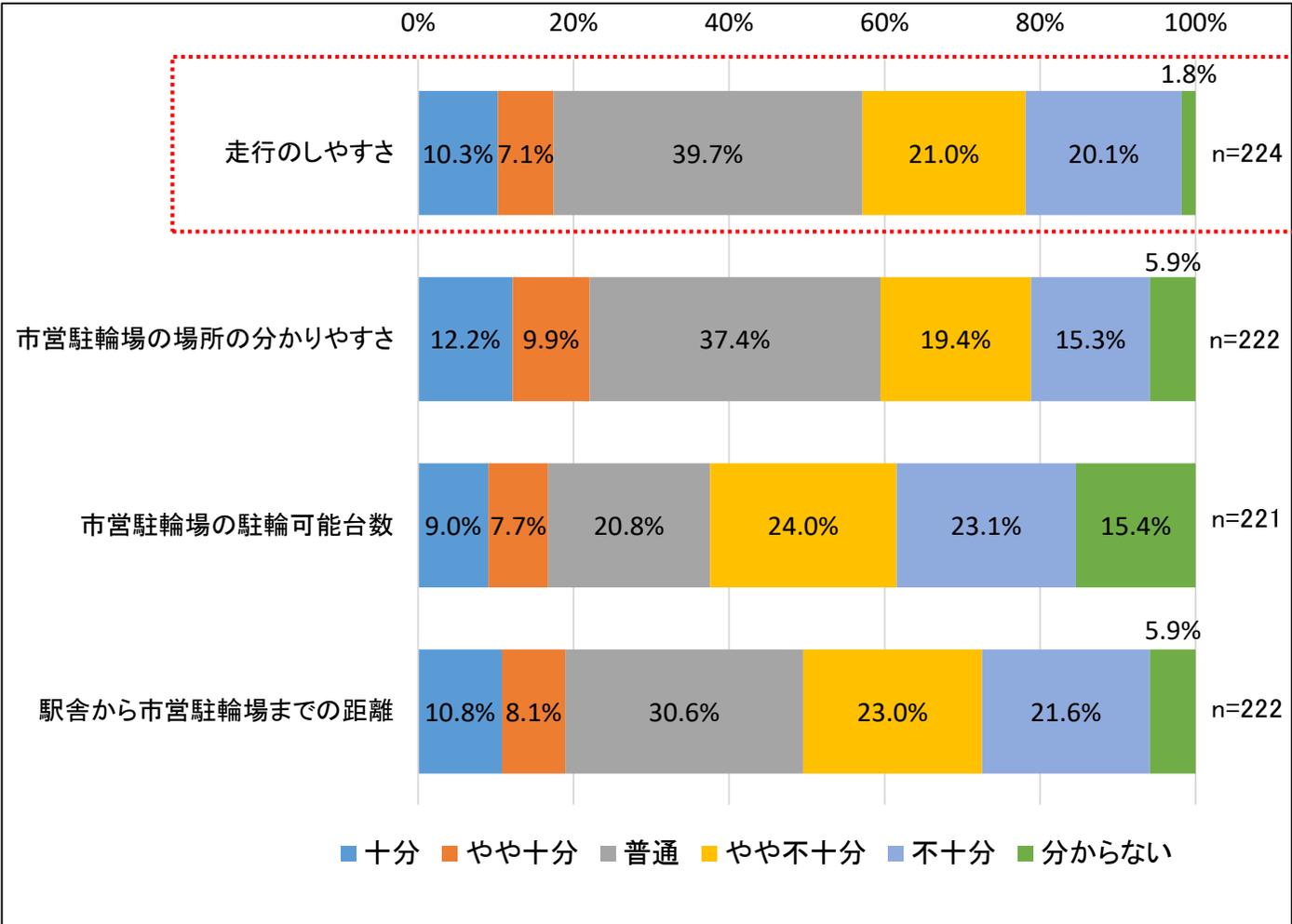


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (5) 自転車での利用の評価

- 回答者の約**21%**が「自転車で駅前広場を年1回以上利用している」と回答した。
- 「走行のしやすさ」に関して、回答の約**17%**が「十分」, 「やや十分」だったのに対して, 約**41%**が「不十分」, 「やや不十分」だった。



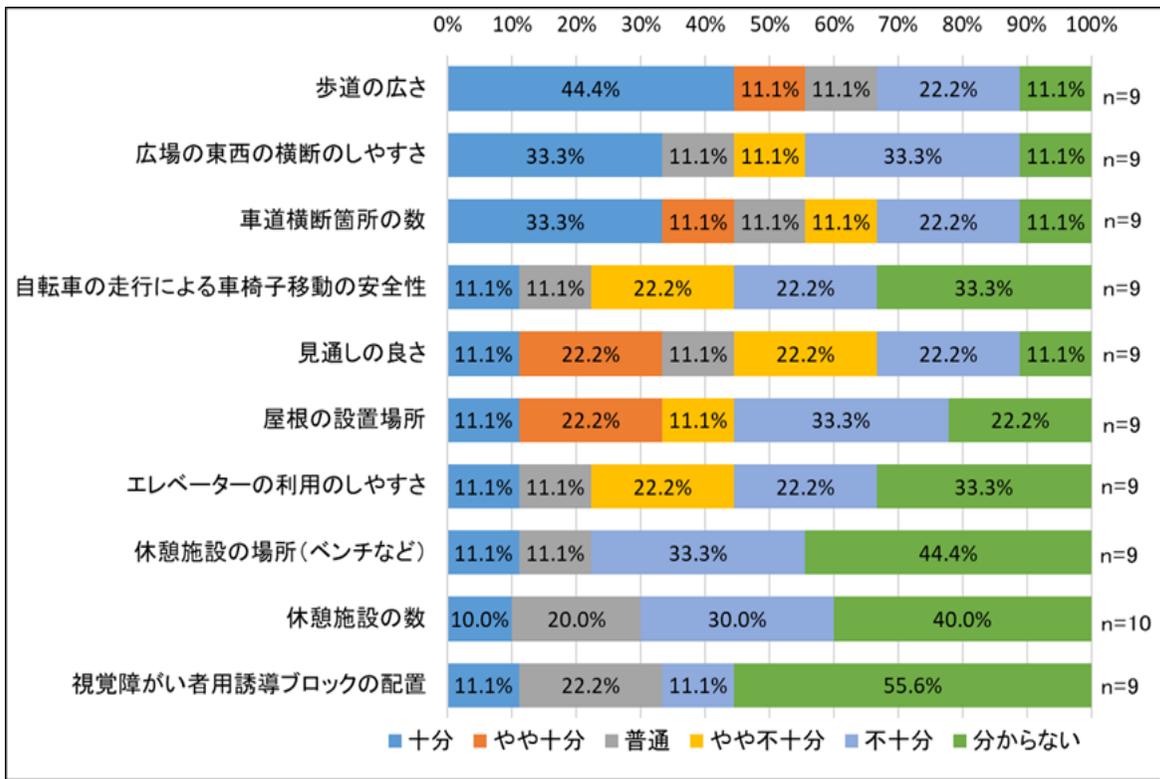
# 2 現状分析

## 2-2.駅前広場の交通空間の評価

### (6) 車椅子での利用の評価

・回答者の約**1%**が「車椅子で駅前広場を年1回以上利用している」と回答した。

※サンプル数が少ない(n=10以下)ため、参考として掲載



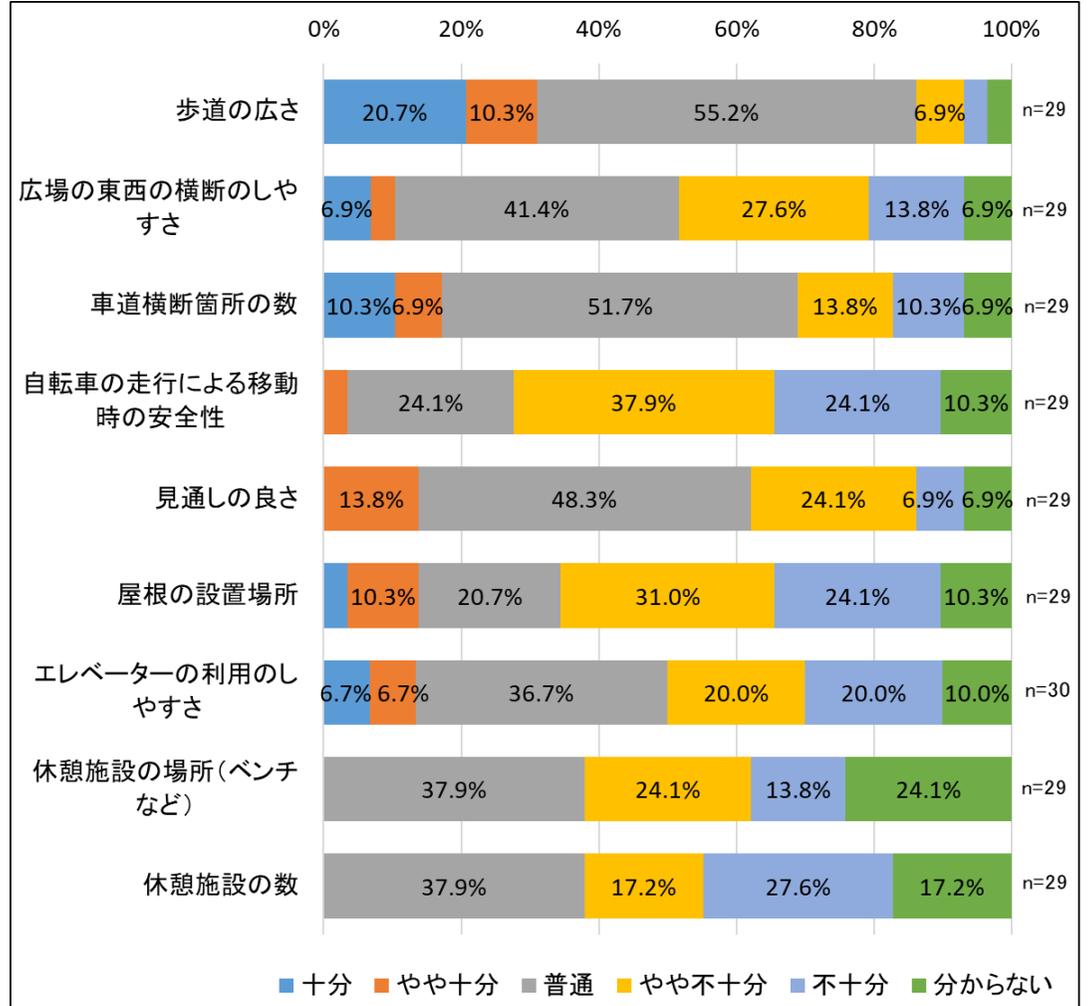
# 2 現状分析

## 2-2.駅前広場の交通空間の評価

### (7) ベビーカーでの利用の評価

・回答者の約3%が「ベビーカーで駅前広場を年1回以上利用している」と回答した。

※サンプル数が少ない(n=30以下)ため、参考として掲載

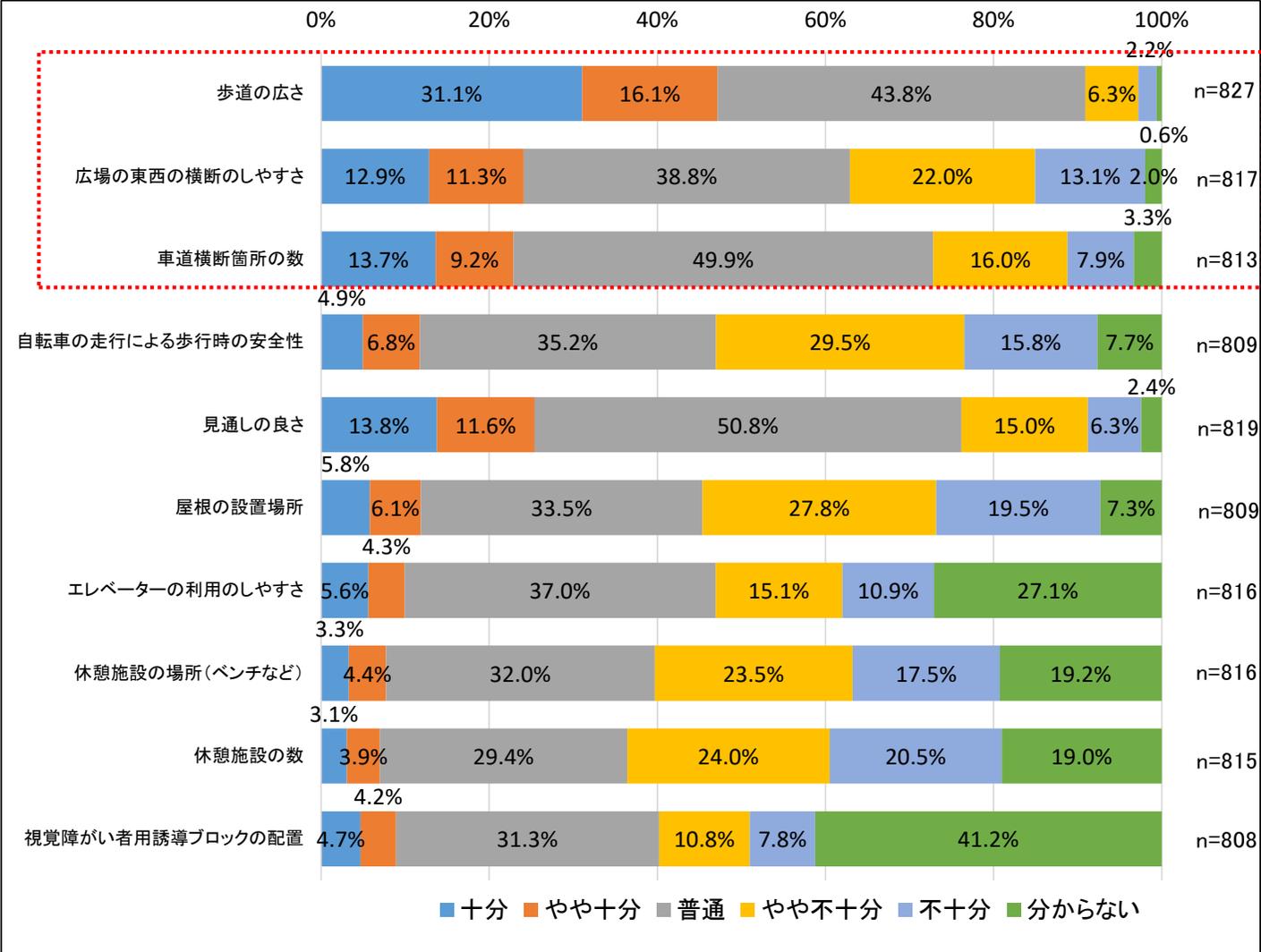


# 2 現状分析

## 2-2. 駅前広場の交通空間の評価

### (8) 徒歩での利用の評価

- 回答者の約**76%**が「徒歩で駅前広場を年1回以上利用している」と回答した。
- 「歩道の広さ」に関して、回答の約**47%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**9%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「広場の東西の横断のしやすさ」に関して、回答の約**24%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**35%**が「不十分」、「やや不十分」だった。
- 「車道横断箇所の数」に関して、回答の約**23%**が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約**24%**が「不十分」、「やや不十分」だった。

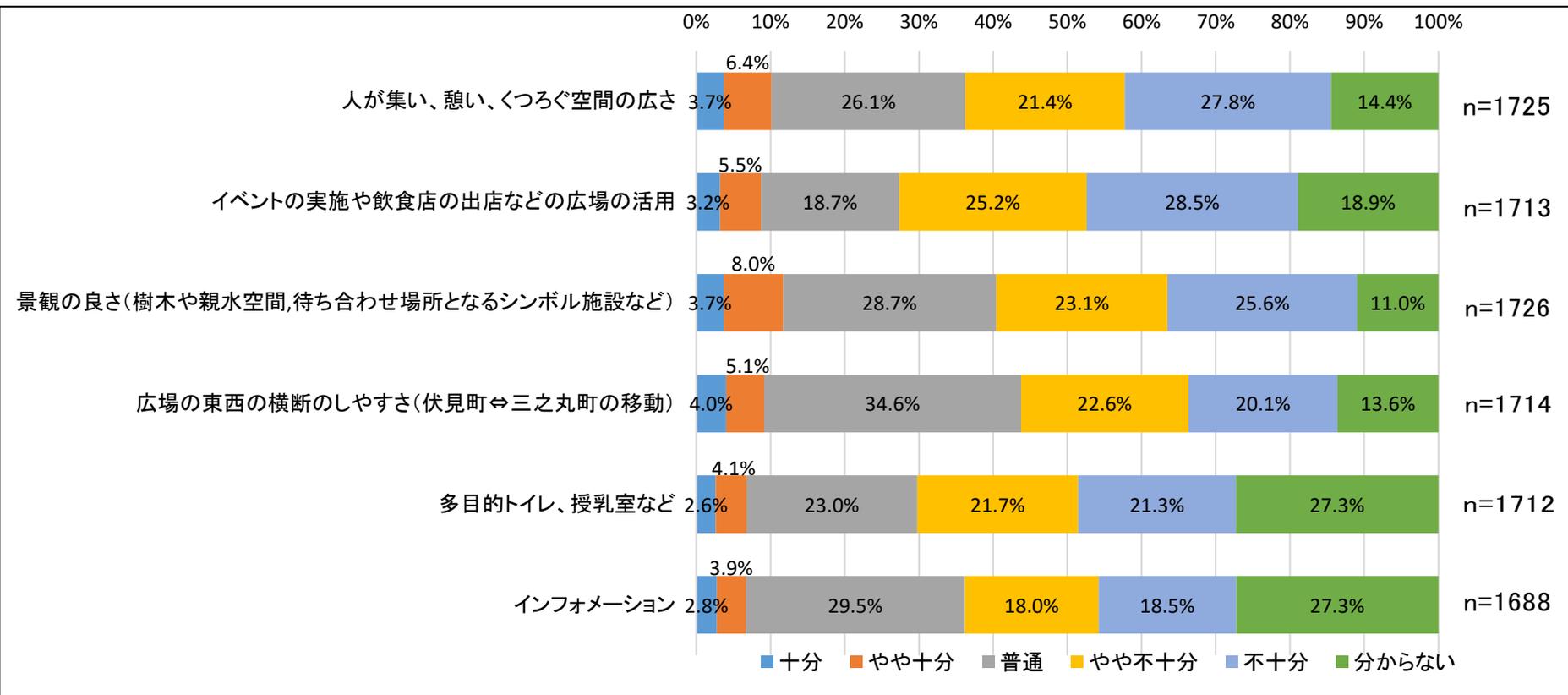


# 2 現状分析

## 2-3. 駅前広場の環境空間の評価

### 環境空間の評価

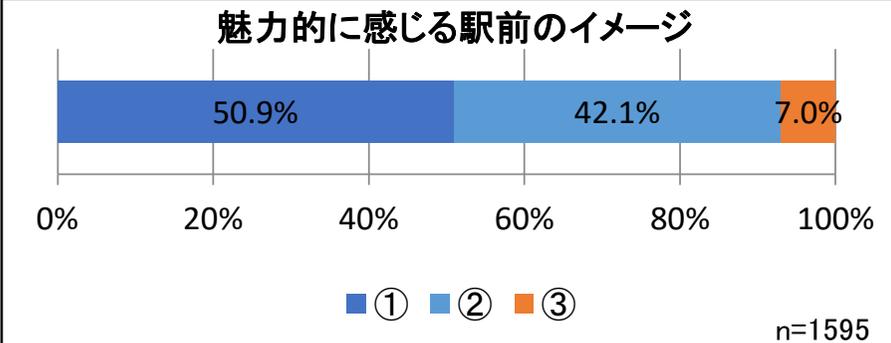
・「人が集い、憩い、くつろぐ空間の広さ」に関して、回答の約10%が「十分」、「やや十分」だったのに対して、約49%が「不十分」、「やや不十分」だった。



# 3 将来意向分析

## 3-1.魅力的に感じる駅前のイメージ

・回答者の約51%がイメージ写真①, 約42%がイメージ写真②と回答した。



①「バスやタクシー、一般車のための空間」を広場の両側に確保し、「居心地が良く歩いて楽しい空間」を広場の中央に広く確保した駅前



【姫路駅北駅前広場】 出典:国土交通省HP  
(<https://www.mlit.go.jp/common/001204109.pdf>)

②「バスやタクシー、一般車のための空間」と「居心地が良く歩いて楽しい空間」とのバランスを考慮した駅前



【新潟駅南口広場】 新潟市より提供

③「バスやタクシー、一般車のための空間」を広場の中央に広く確保し、「居心地が良く歩いて楽しい空間」が狭い駅前



【以前の福山駅前広場】

# 3 将来意向分析

## 3-2. 「居心地が良く歩いて楽しい」と感じる空間のイメージ

・回答の約**21%**が「広場と周辺店舗がつながる空間」、  
約**20%**が「歩きたくなる空間」、約**17%**が「憩いの空間」だった。

① 憩いの空間



出典：姫路市HP  
(<https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000002/204.html>)

② 史跡を生かした空間



出典：東京都教育委員会HP  
(<https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/bunkazai/week/chivoda/chivoda02.html>)

③ 芝生広場



出典：国土交通省HP  
(<https://www.mlit.go.jp/toshi/machi000047/index.html>)

④ 歩きたくなる空間



⑦ 仕事ができる空間



⑤ イベントが行われる空間

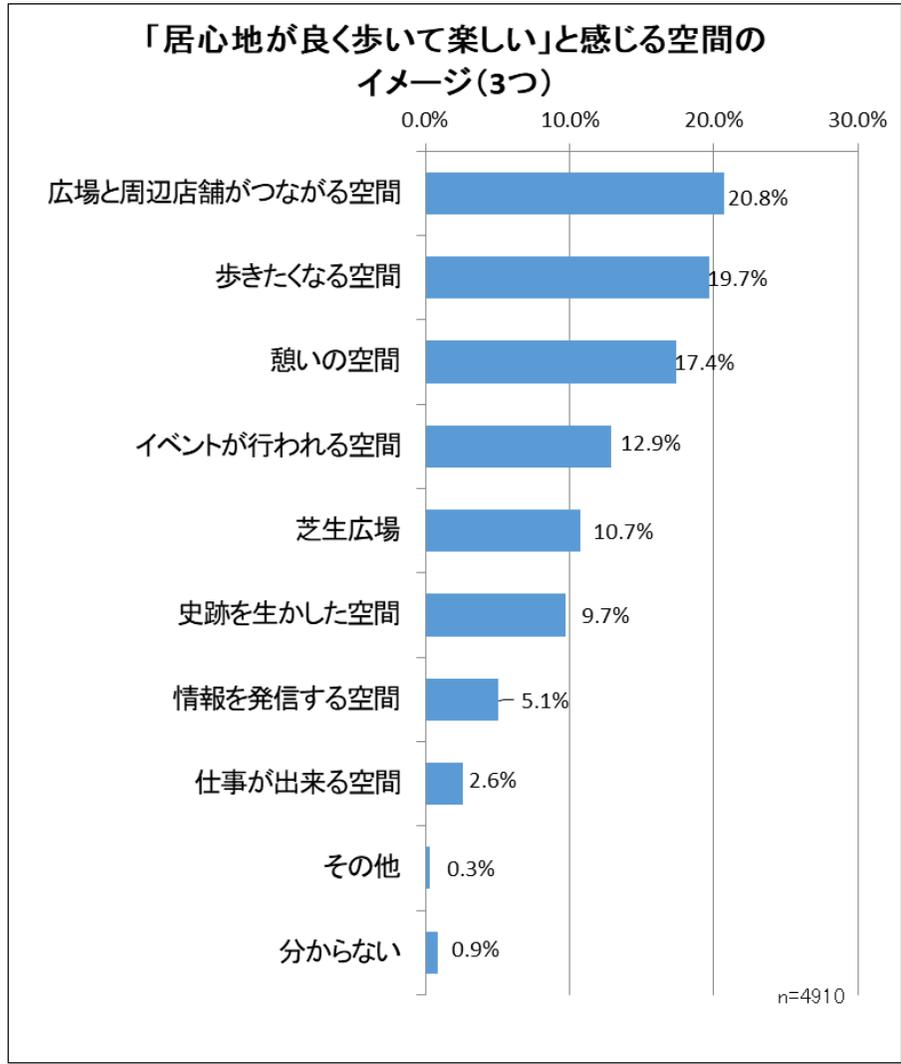


⑧ 情報発信する空間



出典：東京都港区HP  
([https://www.city.minato.tokyo.jp/houdou/kuse/koho/press/202003/20200331-2\\_press.html](https://www.city.minato.tokyo.jp/houdou/kuse/koho/press/202003/20200331-2_press.html))

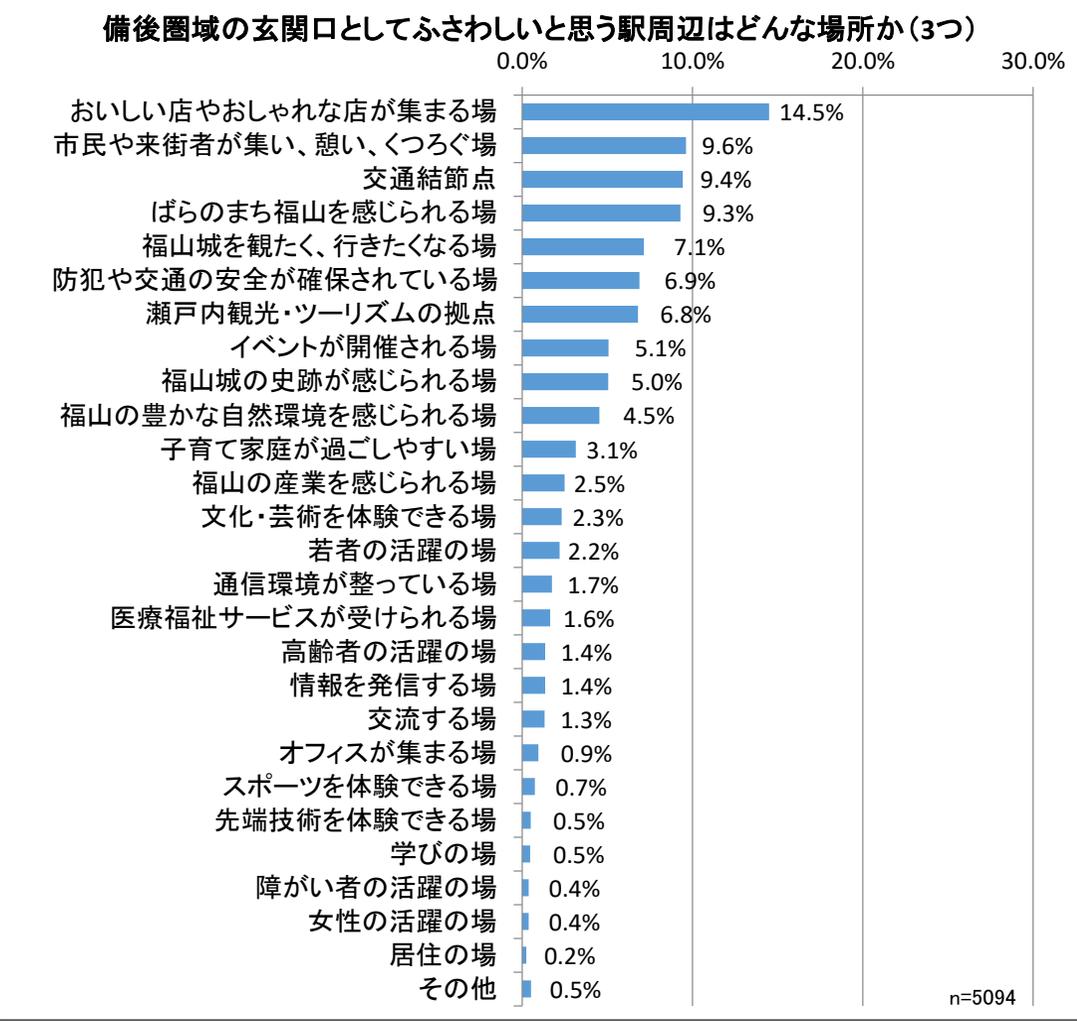
⑥ 広場と周辺店舗がつながる空間



# 3 将来意向分析

## 3-3. 備後圏域の玄関口としてふさわしいと思う駅周辺とはどんな場所か

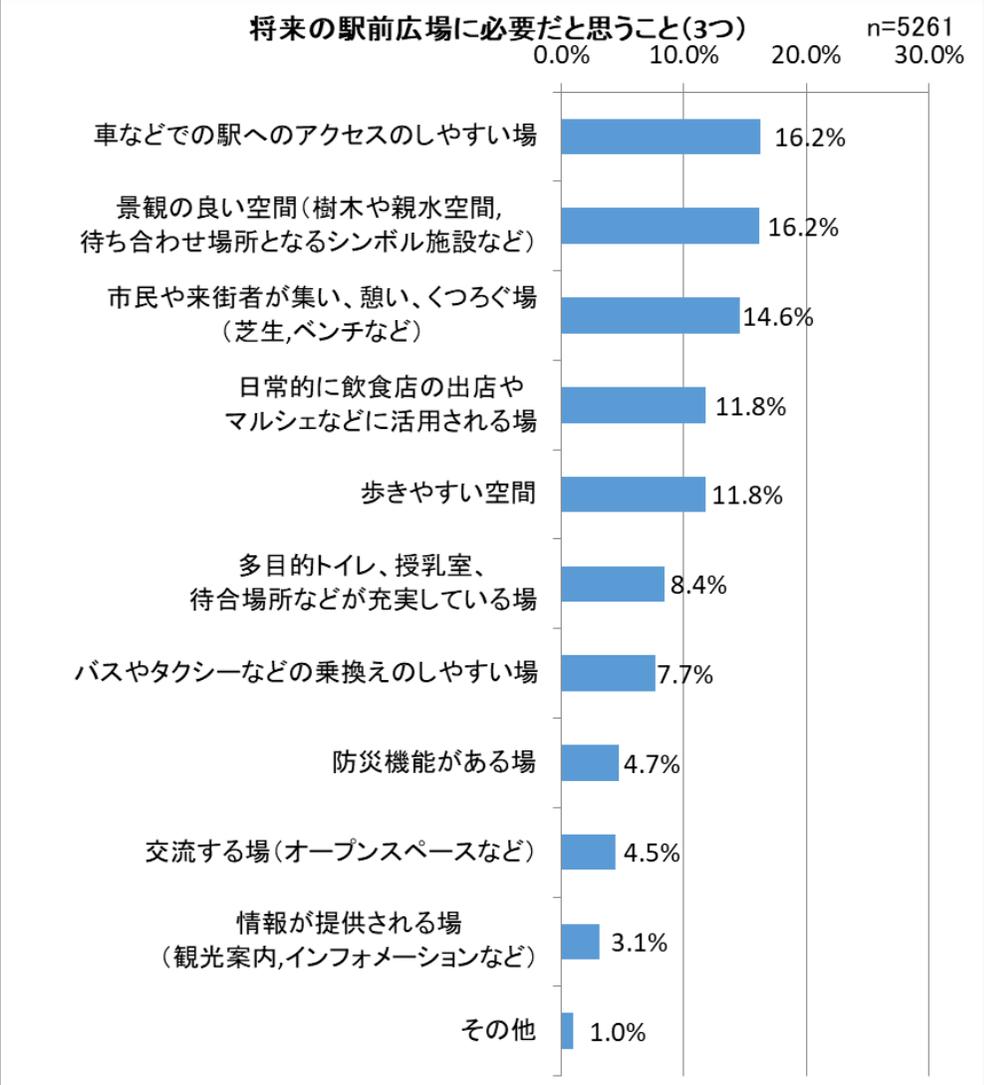
・回答の約15%が「おいしい店やおしゃれな店が集まる場」、約10%が「市民や来街者が集い、憩い、くつろぐ場」、約9%が「交通結節点」だった。



# 3 将来意向分析

## 3-4. 将来の駅前広場に必要だと思うこと

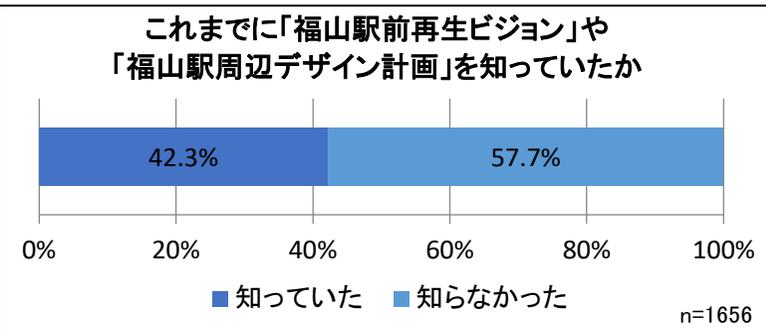
・回答の約16%が「車などでの駅へのアクセスのしやすい場」、約16%が「景観の良い空間」、約15%が「市民や来街者が集い、憩い、くつろぐ場」だった。



# 4 その他の分析

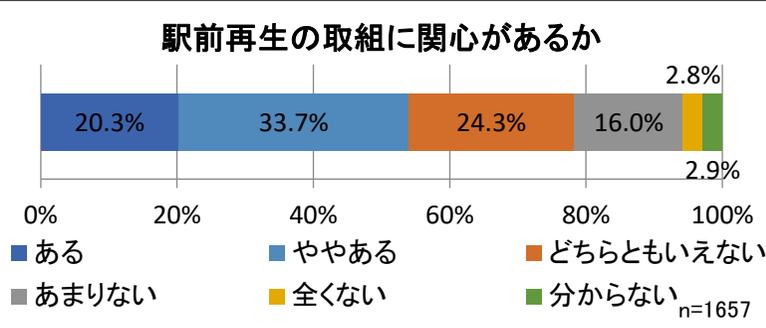
## 4-1.「福山駅前再生ビジョン」や「福山駅周辺デザイン計画」の認知度

・回答者の約42%が「知っていた」と回答したのに対して、約58%が「知らなかった」と回答した。



## 4-2.駅前再生の取組への関心度

・回答者の約54%が関心が「ある」、「ややある」と回答したのに対して、約19%が「あまりない」、「全くない」と回答した。



## 4-3.この3～4年間の福山駅前の変化に対する評価

・回答者の約41%が「良くなった」、「まあ良くなった」と回答したのに対して、約11%が「まあ悪くなった」、「悪くなった」と回答した。

